

茨城大学

(茨城県)

少人数で個々のニーズに合わせた教育・指導を実施

◇大学紹介

①大学の概要

・本学の特色及び概要

本学は1949年新制大学としてスタートし、現在は人文社会科・教育・理・工・農・地域未来共創学環の5学部・1学環と人文社会科学・教育学・理工学・農学研究科の4大学院を有する総合大学として発展している。教育の伝統は、少人数によるゼミナール形式授業の重視、現代的・地域的課題に取組む実学研究の重視等である。

なお、大学院博士課程は理工学研究科と東京農工大学大学院連合農学研究科が設置されている。

・学生数（2025年5月1日現在）

学部生6,782名 院生1,253名 計8,035名

②国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受け入れ実績

2025年度：276人

2024年度：223名

2023年度：197名

・過去3年間の教員研修留学生の受け入れ実績

2025年度：1名

2024年度：1名

2023年度：1名

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

■少人数での指導

■留学生のニーズに合わせた指導

②受入定員

■英語教育教室1人

③奨学金支給期間

■2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

本学の講義「英語科教育法」を受講するとともに、指導教員による論文指導を受け、同教員から指定された様式に従った研修報告書を提出することが必要である。



⑤研修コースの概要

■日本語教育

グローバルエンゲージメントセンターで開講している6ヶ月の日本語研修コースを受講者の日本語能力に応じて受講する。また、基盤教育科目の「日本語」や「日本文化」などの授業も受講できる。6ヶ月の予備日本語教育終了後も引き続き日本語研修コースを受講できる。

■専門教育

1. 形態

大学院（専門職学位課程）における授業（すべて半期）から選択履修できる。授業は講義・演習が中心となり、ほかに、週1回の指導教員とのゼミがある。

2. 英語による授業科目

大学院生の講義は、日本語または英語で行われている。

■実習・見学・地域交流等の参加型科目

附属小学校・中学校を中心とする学校における授業の実地見学、授業者を交えた研究協議などを行う。指導教員が講師等として関わる学外での研究会・研修会等に同行・参加し、各種学校教員との交流を図ることができる。

■その他

希望によっては、附属学校等で授業を実施することが可能である。

◇修了生へのフォローアップ

修了後の研究に対し、要請があれば、Eメール等を通じて協力・助言をする。



◇宿 舎

○宿舎数

単身用: (旧棟) 38室 (新棟) 34室

夫婦用: 2室 世帯用: 2室

○宿舎費 ※前納: 無し

単身用: (旧棟) 5,900円 (新棟) 20,400円

夫婦用、世帯用: 14,200円

○宿舎設備・備品

バス・シャワー、トイレ、洗面台、キッチン、ベッド、机・椅子、本棚、冷蔵庫、エアコン

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

国際交流会館からキャンパスまで徒歩約15分

国費留学生は大学の宿舎に優先的に入居が認められる。万一、入居希望者が多く入居できない場合は大学付近の一般アパートに入居することになる。(月額約30,000~35,000円)



◇問合せ先

大学所在地

〒310-8512茨城県水戸市文京2-1-1

担当部署 国際連携教育課

TEL: 029-228-8593

FAX: 029-228-8594

E-mail:

StudentExchange01@ml.ibaraki.ac.jp

【公式ウェブサイト】

茨城大学

<http://www.ibaraki.ac.jp/>

グローバルエンゲージメントセンター

<http://cge.lae.ibaraki.ac.jp/>

